

青森県と北海道をより速く、より身近に

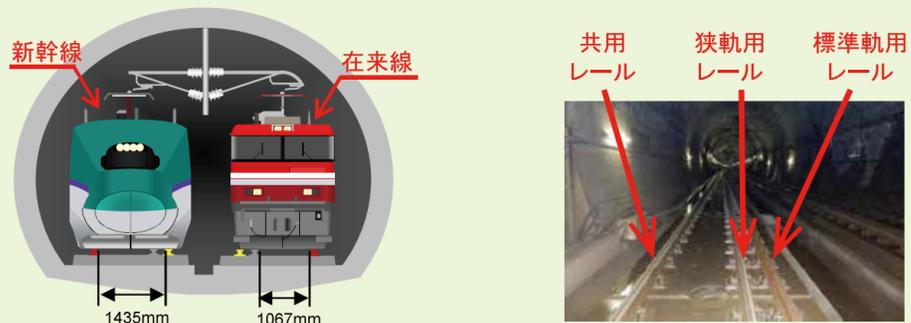
これからも
もっと速くなる!

2021年8月12日～8月16日
時間帯区分方式による
青函トンネル内高速走行実施!!

- 最高速度 160 km/h → 210 km/h
- 実施時期 年末年始・ゴールデンウィーク・お盆



青函共用走行区間と時間帯区分方式



◆青函共用走行区間

北海道新幹線新青森・新函館北斗間約149kmのうち、青函トンネル(約54km)とその前後を含む約82kmの区間は、新幹線と在来線(貨物列車等)と一緒にレールを使う「共用走行区間」となります。

この区間では、新幹線と在来線の使うレールの幅が違うことから、共用レール・狭軌用レール(在来線が使用)・標準軌用レール(新幹線が使用)の、3本のレールが敷かれています。

◆時間帯区分方式

新幹線と貨物列車のすれ違いが生じないよう、安全性を確保するため、貨物列車のダイヤを調整することにより、新幹線が高速走行を行うことをいいます。

北海道新幹線の高速化への取組み

・北海道新幹線新青森・新函館北斗間が開業したことにより、北海道と関東・東北圏との時間距離が1時間以上短縮されました。

・2020年12月31日から5日間、時間帯区分方式により青函トンネル内の最高速度が210km/hに引き上げられました。時間帯区分方式による高速走行は、年末年始、ゴールデンウィーク、お盆に実施されています。

・2030年度末の札幌開業に向け、更なる高速化の実現を目指し、取組みが進められています。

